

製品名: MRP-L32 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14122**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL32
別名	MRPL32; HSPC283; 39S ribosomal protein L32; mitochondrial; L32mt; MRP-L32
遺伝子 ID	64983.0
SwissProt ID	Q9BYC8
免疫原	抗血清はヒト MRPL32 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 101-150

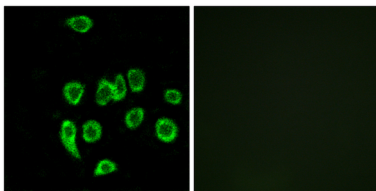
背景

哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を補助する。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットから構成される。ミトコンドリア

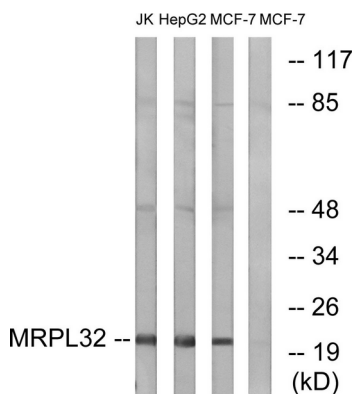
アリソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リソームの約 75%と推定されるが、原核生物リソームではこの比率が逆転している。哺乳類ミトリソームと原核生物リソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことである。種によってミトリソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な識別は困難である。この遺伝子は、L32 リソームタンパク質ファミリーに属する 39S サブユニットタンパク質をコードしている。この遺伝子に対応する擬似遺伝子は、染色体 Xp に存在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性:リソームタンパク質 L32P ファミリーに属します。、

研究分野

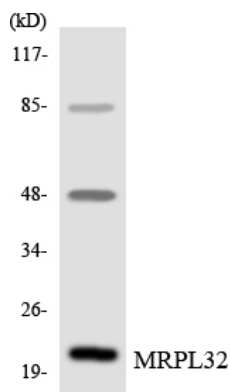
画像データ



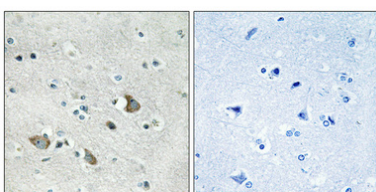
MRPL32 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



MRPL32 抗体を用いた MCF-7、HepG2、Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



MRPL32 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4℃、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。

